

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 加藤 重雄
幹事 小林 英毅
広報・会報委員長 鈴木 聖三

No. 30 ローターに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会
第1538回 平成27年 3月 3日 (火)

優良職員表彰

先週の例会
第1537回 平成27年 2月 24日 (火) 晴

クラブフォーラム 《地区大会報告》

◆我らの生業

◆ビジター紹介

◆ゲスト紹介

桜花学園高等学校 IAC 顧問 河合 保昌先生
桜花学園高等学校 IAC 3年 山田 歩実様
桜花学園高等学校 IAC 3年 川井 美空様
いけもり矯正歯科 研修医 横井 美佳様
(池森君ゲスト)
(株)名古屋リビング新聞社 専務取締役 松岡 佳典様
(松岡君ゲスト)

◆出席報告

会員 40 (32) 名 出席 26名
出席率 81. 25%
前々回 2/10 (修正出席率) 94. 12%

小林幹事報告

- 1) 次々週3月10日は例会変更で12日(木)東名古屋
分区I. M. 16時より東急ホテルにて開催致します
全員登録ですが、当日ご欠席の方は事務局まで今月中
に連絡お願い致します。
10日の例会はございませんのでお間違いなきよう
お願い致します
- 2) 先週、4月7日(火)の「春季家族会」のご案内を
ご自宅宛に郵送致しております。座席指定の取り纏め
の都合上 勝手ながら、早急にご返信宜しくお願い致
します。
- 3) 本日配布ご案内 ・6RC 合同例会案内
・次年度委員会組織表
- 4) 3月のロータリー 2月と変更なし 1ドル=118円

◆桜花学園高等学校 IAC 卒業のご挨拶

3年 山田 歩実さん



昨日は卒業式でした。春からは短期大学の保育科に進みます。IAC では普通の高校生ではできないような活動を沢山させて頂きました。幼稚園児から老人ホームの方々まで色々な方と会い沢山の話を聴くことが出来ました。ボランティアに参加してみ

て、多くの人とふれあい、いろいろな価値観があることを学びました。

IACでの活動で印象に残っている事が2つあります。ひとつは、1年の秋から2年の秋までIACの幹事として活動した事です。桜花学園IACの幹事は、新入生歓迎合宿を仕切ったりしていますが、歓迎合宿では分刻みでスケジュールを決めたり、パンフレットを作成しました。とても大変でしたが、このことを通して学校の先生方の苦労も少し分かりました。2つ目はオーストラリアの海外研修の事です。海外研修は初めての事ばかりでしたが、ホストファミリーの方々には良い人で色々な所へ連れて行って下さり本当に良い経験ができました。後輩にも良い経験をして貰いたいと思います。このような活動が出来ているのも皆様方のご支援お陰です。ありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。

3年 川井 美空さん



私は4月からは名古屋柳城短期大学に行きます。

IACに入って本当に沢山の経験をさせて頂きました。様々なボランティアに行かせてもらいました。2年生の夏にはオーストラリアにも行きました。IACでの1番の思い出としては、海外研修です。オーストラリアのパスに行っ

て様々な体験をさせて頂き、とても感謝しています。海外へ行くのは初めてで、ホームステイもしたことがなく、ホストファミリーともなかなかコミュニケーションがとれませんでした。ですが、ホストファミリーはとても優しく、緊張している私に優しく声をかけてくれた

り、ゲームをしたりして楽しませてくれました。
 私の場合、ほとんど電子辞書に頼りっぱなしでしたが、日本とは違う文化を体験できました。
 2年生の夏から IAC の会長を務めました。クラスの委員長や大勢の代表になるという経験がなかったので、とても不安でした。最初は何もわからず、目の前のことをこなす事しかできず部員たちにとっても迷惑をかけてしまいました。しかしこの1年間、会長としてやってきたことで自分に自信が持てるようになり、大勢の前で話すことは苦手ですが話す力も身につけることができました。部員たちが支えてくれて最後まで続けることができました。
 ローターの方々、顧問の先生、先輩達、後輩達がいたお陰です。ありがとうございました。IAC に入って最後まで続けてこられて良かったです。これからも桜花学園 IAC を宜しく願ひ致します。



卒業おめでとうございます

加藤会長挨拶



皆さんこんにちは。
 今日は児童（保育園）関係の話
 を致します。
 昭和 54 年 4 月に開園し、その年
 の秋に第 1 回目の名古屋市の保
 育園の指導監査がありました。
 保育内容、経理内容そして給食
 関係をそれぞれ 2 名程で午前 9
 時 30 分頃から始まりました。当時は土曜日でも毎週保育
 があり、又、給食も提供していました。給食はパンと米
 飯と 1 日交代でした。保育内容と経理関係は全く問題あ
 りませんでした。給食に問題有りとなりました。それは
 3 才児以上の園児の給食に、米飯に生卵を出したから
 です。白いご飯に生卵をかけて食べさせたからです。監
 査を始めてから 1 時間半後位でした。担当者から「午後
 から保育課長にも来てもらう」と強い調子で叱られました。
 そして午後 1 時 15 分から保育課長同席で生卵を食
 べさせたことの説明をさせられました。生卵を食べさせ
 る理由を聞かれ、私は「スーパーで売っている卵とは違
 う、母親の実家の近くの今の日進市折戸の鶏舎で、私は
 早起きしてこの目で朝一番に生まれた卵と確認して購
 入してきた。それを 3 才以上の児童に食べさせたのだ。」
 と「何が悪いのだ」と名古屋市の保育課の職員に食っ
 てかかりました。

彼らは、私がそこまですとは思ってなく、出入り業者
 の納入したものをそのまま出したのだろうと頭にあり、
 課長からこっぴどく叱ってもらおうと思っていたよう
 です。それから私は役人の事を、休まず遅れず働かず日
 暮れ腹減ると何故名古屋市立の園長と一緒にするの
 か、私は民間保育園だと、独自性があって良いのでは
 ないか。年間を通しての躰保育やプロによる幼児体操、
 年長児に英会話教育は私共の園の独自性を出していま
 す。ちなみに英会話の講師は大学卒業後 6 年間英国で語
 学留学をした長女（現、極楽保育園の副園長）のロータ
 ーアクト時代の友人です



地区大会報告

指導者セミナー	2015 年 2 月 21 日（土）
大会第 1 日目	2015 年 2 月 21 日（土）
大会第 2 日目	2015 年 2 月 22 日（日）
会 場	半田市福祉文化会館 ウイステイナジヤキャッスル
ホストクラブ	半田ロータリークラブ

◆指導者セミナー報告

会長エレクト 梶尾 富二君



国際ロータリー第 2760 地区の
 地区大会第 1 日目が半田市福祉文
 化会館で開催され、会長エレクト、
 副幹事を対象とした指導者養成セ
 ミナーが行われました。
 講師は第 2770 地区（埼玉南東）
 の元ガバナーで各地区の R I 会長
 代理を務められた、R L I 日本支部事務局長の中村靖治
 氏でした。

国際ロータリーは 1905 年 2 月 23 日にシカゴで
 誕生しちょうど 110 年になります。全世界で 536 地
 区、日本では 34 地区があり、この 2760 地区（愛知
 県）は 84 のロータリークラブからなっています。

ロータリーの本質は何か？

1 に親睦：ロータリアンが集まり仲間を作り、友愛を深
 める。2. 高潔性：倫理観に基づき行動する。3. 多様性：いろいろな職業・専門職が集まり、いろい
 ろな考え方を受け入れ、共有する。4. 奉仕：職業・社
 会で奉仕し、国際奉仕、次期を担う青少年に奉仕する。
 “最も多く奉仕するものは、最も多く報われる”と説か
 れました。

次にロータリーの 6 つの重点分野の説明がありました。

1. 平和と紛争の予防・解決。2. 疾病予防と治療。
 3. 水と衛生。4. 母子の保健。5. 基本的教育と識字
 率向上。6. 経済と地域社会の発展。

様々な国、文化、職業の世界のロータリアンが協力して
 この目標に向かって活動して欲しいとのことです。

坂村真民のことは、「何かをしよう、みんなの人のため
 に、何かをしよう」“2 本の手、1 本は自分のため、
 もう 1 本は他の人を助けるためにある”

ロータリークラブの活性化には会員増強、仲間を増やす
 ことが大事である。

中村講師のお話を聞きながら、ロータリーの本質を再認識し、ロータリーの仲間が増えて、千種ロータリーがますます活性化することを祈らざるを得ませんでした。

◆第1日目 本会議報告

幹事 小林 英毅君



2月21日に半田市福祉文化会館を会場として若林RI会長代理をお招きし第1日目の地区大会が開催されました。今回は半田RC主催ということで久しぶりの地元開催ということになりました。半田の町をPRしようという熱意が感じられ、会場に着いたら笛・太鼓の音が鳴り響き、町を挙げての歓迎ぶりでした。

半田市は人口約12万人、古くからの商業都市で、ご自慢は童話作家の新美南吉の生まれ故郷であること、古くから伝わっている引台の山車、そして黒沢映画の姿三四郎の舞台となった町を流れる運河、その運河沿いの蔵町だそうです。大会の会場となった会館は、人口12万都市としては立派な、収容人員1500名のホールで、オープニングアトラクションとして小4から中2の青少年で構成された半田ジュニアブラスバンドによる半田だし丸くん音頭（だし丸君は半田のゆるキャラで、全国大会で17位）でスタートしました。流暢な司会者のもと議事はスムーズに進行し報告事項として今大会の登録者2426人等の報告、決算報告、そして十号の決議案も賛成多数で採決され、あっという間に閉会しました。その後、バスにてウエスティンナゴヤキャッスルホテルに移動、18時よりRI会長代理歓迎晩餐会が約250名のクラブ代表出席のもと賑やかに催され、あっという間に1日が終わりました。

今回の地区大会は半田ロータリークラブの皆様のきめ細やかな対応に、そして大会を成功させようという熱意に感銘しました。

◆第2日目 本会議報告

福井 浩道君



まずもって、小職の家庭の都合により途中で中座させて頂きましたこととお詫び申し上げます。初めての参加ということもあり印象に残ったことを中心に発表させて頂きます。

RI会長補佐の挨拶では、各国の会員数増減のお話がありました。

増加が最も多いのは台湾で、RI会長の総力を挙げてバックアップする姿勢がこういった形で結果に繋がっていることを実感いたしました。

また、減少が多い国はアメリカを筆頭に欧米先進国が名を連ねておりました。

このことから感じるのは、東南アジアを中心とした国々は依然として発展途上にあるわけですが、身をもって感じるのは、我々と比べ意識が非常に高いということでした。何事にも身を乗り出して吸収して、先頭に立って切

り開く姿勢があり現代の日本人が失いつつあるものだと感じました。

このことは、当日発表した奨学生OBの講演でも同様に感じられました。大学時代は国からの援助で勉強され、まだまだ勉強したいということでその後ロータリークラブの援助で豊橋科学技術大学の大学院で学ばれました。在学中に花王タイランドに内定されたそうですが、その後援助に対して強い感謝の気持ちを持ちそれを現地での様々な援助という形で先頭に立って誠心誠意尽くされる姿に現代の日本人が忘れがちである、意識と行動力の高さを感じさせられました。

◆第2日目 本会議（講演）報告

水口 純君

丹羽宇一郎氏講演

「中国の大問題と日本の将来」



〔前提として〕

1972年の日中国交正常化以来、40年間の日中両首脳（日本の首相でいえば32代）の努力を、今を担う2人（安倍晋三首相、習近平国家主席）も求められている。1972年当時の田中角栄首相は、中国と仲良くしなければとの情熱があった。2人は少なくとも、話し合いへ向けての努力を行う必要がある。できる限り、互いに武器をとらないとの約束にこぎつけてほしいと思っている。

〔中国の大問題〕

①中国は確実に台頭

過去30年間のGDPは、世界：18兆ドル→72兆ドル（4倍）、米国：5兆ドル→17兆ドル（3.4倍）、中国：0.4兆ドル→10兆ドル（25倍）、日本：3兆ドル→5兆ドル（1.7倍）。中国は世界第2位の経済大国に浮上した。今後、中国の経済成長率が8%から6ないし5%に下がろうとも、母数が大きくなっているなのでそのインパクトは引き続き大きい。日本もいざなぎ景気（実質GDP成長率：年11.5%）よりバブル期（同：年5.4%）の方が世界へのインパクトは大きかった。

②中国の大問題は、中国共産党における収賄

習近平国家主席は一党独裁を確固たるものにしたと考えているが、収賄で揺らぎかけている。そのため、従来アンタッチャブルとされてきた常務委員にも容赦なく手を伸ばし始めた。これには共産党を信頼しなさいとのメッセージが込められている。中国においては、今後も一党独裁は続く。14億人は民主主義では統治できない。8400人の共産党支配を正当化するためにも、収賄にNO!という姿勢を強く示している。習近平国家主席は、中国の国家意思決定機関の7/10を既に掌握している。そして軍も掌握した証として、今年中に軍事パレードを行う予定である。

〔では日本はどうするのか〕

①中国に対応するためには教育

人こそ、企業にとって最も大切な資産であるが、大学進学率はOECD加盟国平均69%、中・韓70%以上に対し日本53.9%。教育の機会を若者に与えない限り、これが「日本の大問題」になる。アメリカ同様に金持ちの子

しか東大へ入れなくなり始めている。また、国家予算に占める教育費は、ほとんど増えていない。

②正規雇用

過去30年間で働く人間は増えたが実状は1400万人の非正規雇用の増加。正規雇用は大企業でも中小企業でも給与が上がるが、非正規は上がらない。将来に不安があれば景気は良くなる。正規雇用を増やさなければ景気は良くなる。

③人口

世界人口は毎年7000万人増えている。あと40-50年で100億人に到達する。今年生まれた子は40-50年後には50歳の働き盛り。当然、人口増の影響は日本にも及ぶ。なぜなら日本は食料輸入も含め、鎖国できない国。グローバリゼーションの中で生きている日本は、平和でなければならない。ウクライナにおけるロシアから学ぶ必要がある。これからの日本は、誰とでも自由に貿易できるようにし、誰とでも取引できるように教育を受けさせ、外国人をもっと観光で受け入れて欲しい。

コール・スイーツ (あまRC)

オオスシンガーズ (名古屋大須 RC)

コール・ロータリー名古屋 (第2760 地区15 クラブ)

お問合せ 入場整理券については、出演合唱団、または名古屋大須ロータリークラブ事務局までご連絡下さい。

また、名古屋大須ロータリークラブは例会変更で「ビジター受付」を致します。ビジターはチャリティ券(義援金)1,000円とさせていただきます。多くの方にご来場、また募金のご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



ご案内

「東日本大震災チャリティコンサート2015」



演奏会名：名古屋地区ロータリークラブ合唱団連合会
 「東日本大震災チャリティコンサート2015」
 日 時：平成27年4月23日(木)
 午後5：45開場 / 午後6：30開演
 入 場 料：無料 要整理券
 (1,000 円の義援金にご賛同ください。)

義援金の贈呈先：あしなが育英会
 出演合唱団：名古屋名南ロータリークラブ混声合唱団
 メール・アカンターレ (名古屋東南RC)
 コール・カメラリア (名古屋名駅RC)

ニコボックス

池森 由幸
 研修医の横井先生をお連れしました
 宜しくお願いします

加藤 重雄
 地区大会で失ってしまった眼鏡(老眼)がでてきました

小林 英毅
 先週の土・日の地区大会に参加の皆様、お疲れ様でした。
 次回の外部との交流会としては、3月12日に東名古屋分区 I.M. (インターミーティング) が開催されます

福井 浩道 萩原喜代子 伊藤 健文
 柵木 充明 松岡多加倫 三好 親
 水口 純 鍋野 可幸 太田 和孝
 大谷 恩 佐野 寛 鈴木 理之
 鈴木 聖三 竹内 眞三 舎人 経昭
 和田 正敏 渡邊 源市 吉田 玄
 桜花学園 IAC 山田歩実さん、川井美空さん
 ご卒業おめでとうございます



合計 48,000円

次回例会：平成27年3月12日(木) 16:00 ヴェルサイユの間
 東名古屋分区 I. M. ホスト：名古屋東山ロータリークラブ